

**全国のセルフサービスステーションで4種類の携帯クレジットの利用が可能に！  
～「iD<sup>TM</sup>(アイディ)」が加わり、より利便性UP！～**

記者各位

当社(社長:西尾 進路)はENEOSのセルフサービスステーション(以下セルフSS)の利便性向上のため、2006年11月より携帯クレジットの取り扱いを開始しており、すでに「VisaTouch(ビザタッチ)」、「Smartplus(スマートプラス)」、「QUICPay<sup>TM</sup>(クイックペイ)」の利用が可能となっております。このたび2008年10月より、全国897万人の会員数を持つ「iD<sup>TM</sup>(アイディ)」についても、全国約850カ所のセルフSS<sup>※1</sup>での利用が新たに可能となりましたのでお知らせいたします。

携帯クレジットとは、利用金額の事前チャージの必要が無いポストペイ(後払い)方式の小額決済サービスです。発行形態は主に携帯電話を利用する「モバイル型」とプラスチックカードを利用する「カード型」の2種類があります。

今回の「iD<sup>※2</sup>(アイディ)」の全国展開によって、1,400万人を超える各サービスの会員の方々に、サイン不要(ご購入金額により一部サービスが必要な場合あり)、計量機前での決済完了といった携帯クレジットのもつ利便性をENEOSセルフSSで提供できることになりました。

※1 当社ホームページ「ENEOSサービスステーション検索」(<http://www.no.ej-group.co.jp/ss/>)や「ENEOSモバイルサイト」(右QRコードまたは<http://eneos.jp/>)でご確認頂けます。



※2 DCMXminiは、ENEOSセルフSSではご利用頂けません。  
(DCMXカード会員によるiDはご利用頂けます)

記

携帯クレジットの概要

サービス名	利用可能開始時期	利用可能エリア	会員数 (2008年9月末時点)
 Visa Touch	2006年11月	全国	69万人
 Smartplus	2006年11月	全国	
 QUICPay	2008年 4月	全国	435万人 (2008年8月末時点)
 iD	2008年 10月	全国	897万人

- ・「VisaTouch」及び「VisaTouch」ロゴは、ビザ・インターナショナルの商標または登録商標です。
- ・「Smartplus」及び「Smartplus」ロゴは、三菱UFJニコス株式会社の商標または登録商標です。
- ・「QUICPay」は、モバイル決済推進協議会が推奨するポストペイ型非接触IC決済サービスです。
- ・「iD」とは、株式会社NTTドコモが提供するポストペイ(後払い)方式の決済サービスです。
- ・「iD」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・「DCMX」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

以上